
太陽神の加護を受けし少年

ijyu1

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

太陽神の加護を受けし少年

【Nコード】

N2195Q

【作者名】

ijyu1

【あらすじ】

朝起きたら俺は死んでいた。そんなよくある転生チートものです。処女作、作者文才なし、不定期更新の3拍子そろってます。

そして、たぶん原作アンチになります。それでもOKと言う方のみ、見ていてください。

それでは、『太陽神の加護を受けし少年』始まります。

プロローグ

朝起きたら目の前に幼女がいた。
そしてなぜか土下座していた。

「えっと、あんた誰？」

「申し訳ございませんでしたあつ！」

「実はカクカクシカジカで。」

「つまりあんたは太陽の神様であんたの間違いのせいで俺は爆死した、ということ？」

「ハイそいう事になります。」

《まああんまりいい人生でもなかったし悔いはないけども…》

「それでですねあなたがこのまま死ぬのはとても不憫なのであなたを別の世界に転生させることになりました。」

「どこか希望の世界はありますか？ああ、もちろん漫画の世界とかでもOKですよ」

「俺あんまり漫画とか読んでなかったんだよね、死ぬ前の普通の世界とかは？」

「それが…同じ世界はだめなんですよ、輪廻とかの関係で何らかの不具合がおきるんです。」

「そっか、じゃああんたが勝手に決めてよ」

「え？いいんですか？」

「うん、別にいいよ。でも、もし漫画とかアニメの世界だとしたら原作の知識をつけてください。」

「その程度ならお安い御用ですよ。ああ、そういえば、あなたの名前はとうします？」

「んーそれもあんたが決めてよ、なんか神様から名前をつけてもらえるなんてうれしいから。」

「OKです分かりました。」

「それではいつてらっしゃい、あなたの第2の人生に幸あれ」

神様がそう言った瞬間に自分の真下にでかい穴が開いた。そこで俺の意識は途切れた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2195q/>

太陽神の加護を受けし少年

2011年1月19日09時02分発行